



誤った「イメージ」が生む差別

偏見、差別に悩む HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染した患者が多くいます。国立病院機構九州医療センターで社会福祉士として患者の対応をしている首藤美奈子さんに話を聞きました。

隠して生活するつらさ

14年前に福岡県の社会福祉士として働き始めたことが、HIVと関わるきっかけでした。病気に対する「誤解」によって差別が生まれていること、感染を隠して生活せざるを得ない人が想像以上に多いことを知り、社会の理解の足りなさを痛感しました。差別や偏見が怖くて家族にさえ打ち明けられずに苦しんでいる人がいます。このつらい思いをしている人たちの力になりたいと、患者の相談、治療のフォロー、研修を担当するようになりました。患者さんは仕事や医療費のことなど、さまざまな不安を抱えています。そこに私たち社会福祉士が寄り添い、自分で解決する手伝いをしています。

偏見は医療介護の現場にも

HIVはウイルスが白血球に感染し、体の免疫力を低下させますが、感染力は弱く、日常生活で感染することはありません。適切な治療を行うことで、健康な人と同じ生活をし、平均寿命

まで生きることができます。しかし偏見や差別はいまだに根強く残っています。HIVで仕事を少し休んで復帰しても、再び休職を促されたとか、「同じトイレを使うな」と罵声を浴びせられた、などという話を聞きます。医療の現場でもたびたび差別に直面します。患者の転院やリハビリを他の医療・介護機関に依頼すると、HIVを理由に断られることがあります。最近も高齢の患者の介護サービスを数十カ所断られました。こうした差別の多くは、入浴でうつるかもしれないなど、不十分な知識や誤ったイメージによるものです。医療従事者や介護従事者でさえそういう人がいます。一度ついた誤ったイメージを拭い去るのは難しいですね。

知ることを意識

全国的に毎年新たに報告される感染者数は減っているのに、福岡県では減っていません。しかも重症化して見つかることが多いのです。感染者の増加を防ぐには予防や啓発をしていくことがとても重要。最近、研修の依頼が増え、少しずつ理解が進んでいると感じます。

HIVは正しい知識があれば、差別や偏見が生まれるような病気ではありません。他の病気にも誤ったイメージから偏見が生まれるものはたくさんあります。一人一人が正しく知ることを意識し、それに基づいた行動ができるようになってほしいです。

保健予防課
(☎ 0942・30・9730、FAX 0942・30・9833)



福岡市在住。平成24年から現職

絆

シリーズ

「春を彩る〜雛と花の宴〜」と題し、江戸時代に久留米藩を治めた有馬家のひな道具や調度品などを集めた企画展を開催します。3章仕立てで、1章は同藩の御用絵師が春の花を描いた掛け軸やびよぶなど。2章は春をテーマに工芸品やミニサイズのひななどで構成します。3章は、近代の有馬家で飾られていたひな壇飾りを再現。久留米おきあげびなも展示します。

2月1日開幕 関連企画も

■日時 2月1日(土)から4月6日(月)までの10時〜17時。入場は16時30分まで。■会場 有馬記念館 入館料 210円。高校生以下は無料。■関連講座 「企画展をもっと楽しむ〜大名有馬家に伝わる雛調度〜」 3月7日(土)13時〜14時。定員は30人。当日先着順。会場は篠山神社参集殿。◎文化財保護課 (☎ 0942・30・9322、FAX 0942・30・9714)



【上】吉野蒔絵文台 【下】貝合わせ雛 (いずれも有馬家蔵)

黒漆塗唐草に龍胆車紋時給貝桶・合貝 (市教育委員会蔵)

有馬記念館企画展「春を彩る〜雛と花の宴〜」

新たな制度でスタート

市の会計年度任用職員などを募集

採用は4月1日

地方公務員法などの改正で、4月から会計年度任用職員制度が開始されます。久留米市も、以前の非常勤職員制度をやめて、年度の範囲内で任用される会計年度任用職員を募集します。

併せて、任期付フルタイム職員のケースワーカーや臨床心理士、週30時間勤務の任期付短時間勤務職員の保健職なども募集。採用は4月1日です。職種や受験資格、給与などの詳細は、試験案内や市ホームページで確認してください。

◎人事厚生課 (☎ 0942・30・9056、FAX 0942・30・9706)



| 募集する課 | 職種など | 人数 | 試験日 |
|--------------------|---------------|-----|----------|
| ■任期付フルタイム職員 | | | |
| 幼児教育研究所 | 臨床心理士・公認心理師 | 1人 | 2月11日(祝) |
| 学校教育課 | スクールソーシャルワーカー | 1人 | 2月15日(土) |
| 学校教育課 | スクールカウンセラー | 1人 | 2月15日(土) |
| 生活支援第1・2課 | 生活保護ケースワーカー | 6人 | 2月23日(祝) |
| ■任期付短時間勤務職員 | | | |
| 保健所地域保健課 | 保健 | 2人 | 2月11日(祝) |
| こども子育てサポートセンター | 保健・助産 | 2人 | 2月11日(祝) |
| 学校教育課 | スクールソーシャルワーカー | 1人 | 2月15日(土) |
| 障害者福祉課 | 社会福祉士 | 2人 | 2月16日(日) |
| シティプラザ施設運営課 | フロント | 5人 | 2月20日(休) |
| シティプラザ施設運営課 | 施設管理 | 1人 | 2月20日(休) |
| ■会計年度任用職員 | | | |
| 税収納推進課 | 事務 | 3人 | 2月8日(土) |
| 生涯学習推進課 | 社会教育指導員 | 2人 | 2月9日(日) |
| 文化スポーツ課(北野) | 社会教育指導員 | 4人 | 2月9日(日) |
| 文化スポーツ課(城島) | 社会教育指導員 | 2人 | 2月9日(日) |
| 文化スポーツ課(三瀬) | 社会教育指導員 | 2人 | 2月9日(日) |
| 子ども政策課 | 保育(子育て支援) | 7人 | 2月11日(祝) |
| 子ども保育課 | 調理 | 1人 | 2月11日(祝) |
| 家庭子ども相談課 | 事務 | 2人 | 2月11日(祝) |
| // (母子生活支援施設) | 施設長 | 1人 | 2月11日(祝) |
| // (母子生活支援施設) | 母子支援員・少年指導員 | 2人 | 2月11日(祝) |
| 青少年育成課 | 専任少年指導員 | 2人 | 2月11日(祝) |
| 幼児教育研究所 | 保育(療育) | 3人 | 2月11日(祝) |
| 三瀬総合支所 市民福祉課 | 事務 | 1人 | 2月11日(祝) |
| 障害者福祉課 | 認定調査 | 1人 | 2月16日(日) |
| 介護保険課 | 認定調査 | 4人 | 2月16日(日) |
| 介護保険課 | 事務 | 1人 | 2月16日(日) |
| 保健所健康推進課 | 看護 | 1人 | 2月16日(日) |
| 文化財保護課 | 文化財資料整理員 | 4人 | 2月16日(日) |
| 上水道整備課 | 土木 | 1人 | 2月16日(日) |
| 教職員課 | 図書司書 | 60人 | 2月22日(土) |
| 生活支援第1課 | 生活保護医療事務 | 4人 | 2月23日(祝) |